

もりかわ農場だより

No.34

令和3年4月末



数ある農産物の中から当農場の商品をお届けできることを嬉しく思います。
もりかわ農場の【今】をお届けいたします。

3月下旬、種まき作業がはじまり、
今年の米づくりが本格化!! 種まき
をした苗箱は育苗機で2日間約30
度で管理します。



土から少し芽を出した苗箱を、今度は育苗ハウスへ移動。
隙間なくきれいに並べます。なんと1枚ずつ手作業で!

鏡のような仕上がり
カンペキ!



その頃田んぼは、有機肥料の散布と耕起作業を済ませます。
4月12日、代かき担当の社長が始動。代かきは、稲を均一
に育てるために田んぼを平らにする、技術の必要な作業です。
社長の代かき技術は県内でもピカイチ ✨



4月20日、田植えが始まりました。今年から
新しい田植機が活躍します。なんとということで
しょう! 直進は自動で進んでまっすぐ苗を植え
てくれます! まだまだ人の手が必要な部分も沢
山ありますが、農業もIT化が進んでいます。

初日は農機具メーカー『クボタ』の人に
操作方法を教えてもらいながら…

新米農業者の
奮闘記

田植えに向けて準備が始まり、先輩スタッフと肥料
散布をしました。1日に何百袋も肥料を機械に補充
するのは重労働です。
他にも覚えることが多くて頭が爆発しそう…

